

やまくに山村塾

第72回行事 観察会「きのこ・森・土ーミクロに見ると？」

期日:2019年10月5日土曜日

開催場所:山国町「憩いの森」

講師:相良直彦(塾代表)

参加者:10名

1) 地中においてきのこの菌糸が繁茂している状態を肉眼で観察、2) 地中から取り出した菌根と菌糸を実体顕微鏡によって観察、3) きのこのヒダで胞子が形成されているところを光学顕微鏡によって観察。

感想 きのこは少なかったけれども、「ミクロに見る」には十分。きのこは「なんとなく生える」のではなく、「生活者」であることが実感として納得されたと思う(相良記)。



A



B



C



D



E

A. この日はきのこが少なかった。生物としてのきのこが少ないということではない。

B. きのこの地中での暮らしぶりを観察する。

C. きのこの生活体、「菌糸」が土壌中に白く見える。

D. 実体顕微鏡で試料を観察する。「美しい！」

E. 実体顕微鏡下に見る、土壌中の菌糸と菌根。